

(有)大崎農園 (鹿児島県大崎町)

実証面積：15ha

実証課題名

ダイコンの大規模生産における生産工程管理のデジタル化による生産性向上と、余力を活用した有機栽培を目指した化学肥料・農薬使用量削減の実証

構成員

テラスマイル(株)、(有)大崎農園、ウォーターセル(株)、鹿児島県大隅地域振興局農林水産部 曾於畑地かんがい農業推進センター



背景・課題

堆肥・緑肥を拡大し化学肥料や農薬の削減を図りたいが、抱えている圃場や作業工程が多いため全ての圃場を堆肥・緑肥に変えていける程の時間を確保できていない。現在の収穫量や売上高を落とすことなく生産工程の中で余剰時間を生み出すことが必要である。

本実証プロジェクトにかける想い

特に**大規模生産**の現場においては資材高騰などのあおりを受けて化学肥料・農薬の削減が急務になってきており、これに対して**堆肥や緑肥など有機肥料の活用**に変えていくことを対策として考えるが、そのためには作業時間を捻出する必要がある。

「アグリノート」と「RightARM」というデータ駆動型にシフトできるスマート農業技術を活用し、現場の作業時間の短縮、生産工程管理の時間短縮を図り、これまでの収穫量や売上高を落とすことなく余剰時間を創出することに取り組む。

この余剰時間を活用して堆肥や緑肥を施用する圃場を拡大していき、化学肥料・農薬の削減を実証したい。

これらの技術を導入することによる他の効果として、属人的な作業からの脱却や、過去実績を活用した次期作の計画立案等も想定され、さらなる安定した営農活動も見込んでいる。



(有)大崎農園の圃場風景

目標

- 化学肥料使用量を25%削減
- 化学農薬使用量を15%削減
- 作業時間を10%削減(収穫まで)

実証する技術体系の概要

要素技術 ①営農支援ツール「アグリノート」、②経営管理クラウド「RightARM」

時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「見られる」ポイント								①		②		

①営農支援ツール「アグリノート」

②経営管理クラウド「RightARM」

問い合わせ先

- ▶実証代表 テラスマイル(株)
- ▶視察等の受入について テラスマイル(株) 岩本
TEL : 0985-65-9196 (e-mail : company@terasuma.jp)